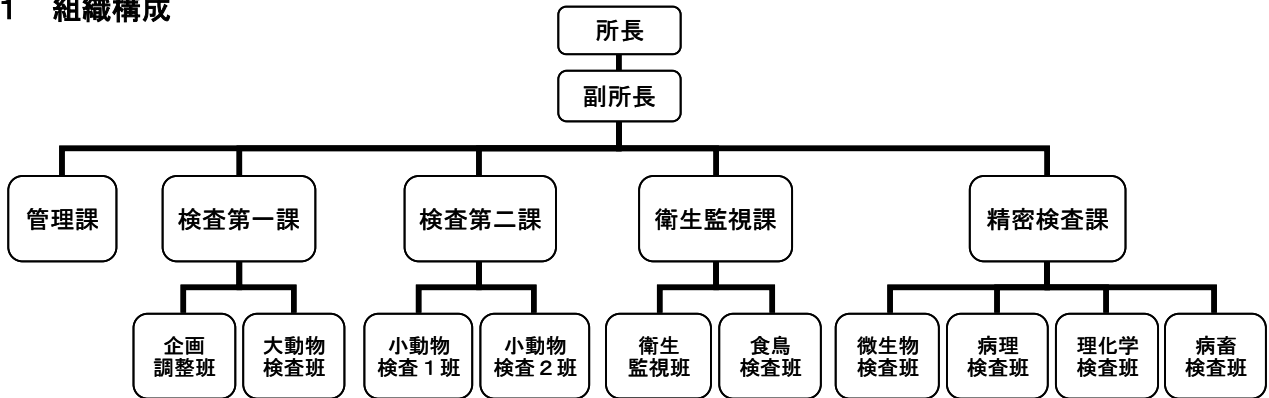


令和7年度神奈川県食肉衛生検査所事業概要

1 組織構成



2 と畜検査頭数

	牛	子牛	馬	豚	合計
令和7年度	3,034	9	0	383,187	386,230
令和6年度	3,307	5	0	404,399	407,711
対前年度比	91.7%	180.0%	—	94.8%	94.7%

3 とさつ禁止・全部廃棄頭数

措置内容	病名	牛	子牛	豚	合計
とさつ禁止	豚丹毒			1	1
	計	0	0	1	1
全部廃棄	敗血症	10	0	103	113
	全身性腫瘍 ^{※1}	4	0	20	24
	牛伝染性リンパ腫	21	0		21
	膿毒症	2	0	18	20
	尿毒症	1	0	4	5
	高度の黄疸	2	0	1	3
	計	40	0	146	186

※1 従来、白血病として集計していた豚のリンパ腫は、令和7年度から全身性腫瘍として集計

4 一部廃棄の原因別頭数

	牛	子牛	豚
炎症	4,144	8	480,714
変性	854	1	9,271
水腫	206	2	1,119
腫瘍	5	0	122
寄生虫症	13	0	0
放線菌症	5	0	0
その他	2,762	4	8,753
合計 ^{※2}	7,989	15	499,979
一部廃棄実頭数	2,788	9	382,543

※2 合計には個体での重複を含む

5 と畜場等の監視指導状況

業種	施設数	監視件数
と畜場(食肉センター)	1	250
食肉処理業	2	224
食肉販売業	1	5
届出営業(販売業等)	2	113
合計	6	592



6 残留抗菌性物質等検査状況

	抗菌性物質		合成抗菌剤		動物用医薬品		農薬	
	検査検体数	不適数	検査検体数	不適数	検査検体数	不適数	検査検体数	不適数
牛	110	0	10	0	15	0	1	0
豚	448	0	32	0	25	1※ ³	1	0
鶏	5	0	0	—	0	—	0	—
合計	563	0	42	0	40	1	2	0

※3 腎臓1検体で食品衛生法の基準値を超える残留抗菌性物質（ドキシサイクリン）の検出

7 食鳥処理場等の監視指導状況

	施設※	監視件数
認定小規模食鳥処理場	4	12
届出食肉販売業	2	6
合計	6	18

※ 施設数は、令和8年3月末現在

8 処理確認羽数（鶏）

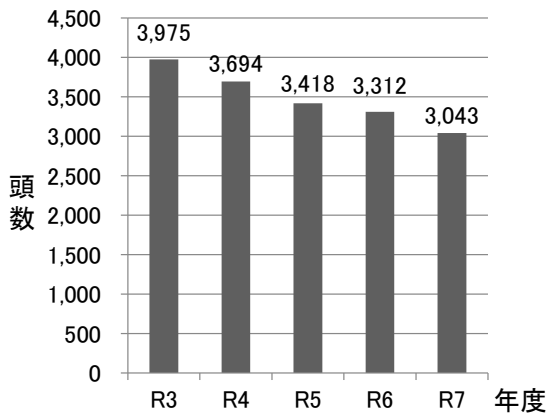
令和7年度	55,173
令和6年度	55,368

9 衛生講習会開催状況

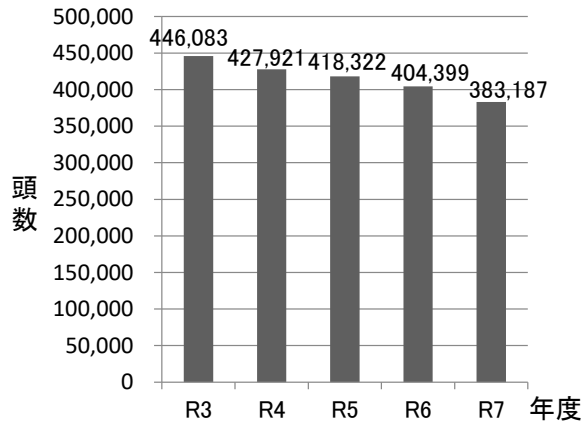
回数	4
参加人数	141

10 検査頭数の推移

牛（子牛を含む）

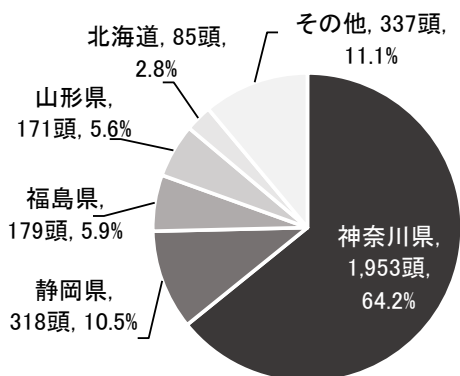


豚



11 生産地別搬入頭数

牛（子牛含む）（3,043頭）



豚（383,187頭）

